

I -2.研究活動を把握するためのアンケート調査実施の支援(2021 年度)

Survey to understand research activities

キーワード	科学技術人材、研究環境
Key Word	Science and technology personnel, Research environment

1 調査の目的

本調査は、文部科学省科学技術・学術政策研究所（以下、政策研）が実施する「研究活動把握データベースを用いた研究活動の実態把握（研究室パネル調査）」の一環（委託調査）として、研究活動のプロセス及びプロセスにおける因果関係の解明が可能なデータセットを構築するために実施したものである。

本調査では、2021 年度（調査 2 年目）の調査の実施支援のため、データ入力協力者リストの更新、ウェブを用いた研究活動データベースの調査の準備・実施、調査結果の基礎的な集計等を実施した。

2 調査研究成果概要

2.1 調査の構造

本調査は、「データ入力協力者リストの更新」、「研究室パネル調査の準備（本番データ入力の実施に向けた準備）」、「研究室パネル調査の実施（本番データ入力）」、「研究室パネル調査結果（基礎集計）」からなる。

調査では、まず、Web 等の公開情報を用いて、データ入力協力者リストの更新を実施し、2021 年度調査の対象者リストを作成した。対象者リストに対して、論文・特許データの情報整理を実施し、2021 年度調査を実施した。

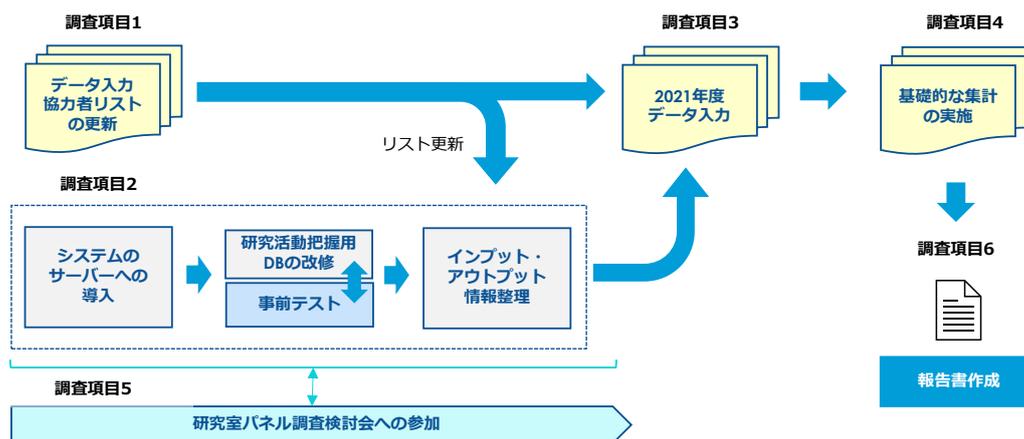


図 1 業務プロセス

2.2 調査の内容

2.2.1 調査対象者リスト作成

2020 年度のデータ入力協力者リスト（調査対象者）を対象に、2021 年度の所属先情報の確認、協力依頼を送付する住所等の確認し、変更がある対象者はリスト情報の更新を実施した。在籍状

況の確認の対象者は、約 3,600 名である。

2.2.2 データベースの改修

2021 年度の研究活動把握用データベースの改修では、2020 年度データ入力の際に判明した改善事項の改善、2021 年度データ入力に合わせたデータベースへの入力項目の調整等を実施した。

また、調査対象者について、論文・特許等のインプット・アウトプット情報を整理し、2021 年度の研究活動把握用データベースを準備した。

2.2.3 データ入力の実施

本調査では、2021 年度研究室パネル調査の入力依頼を郵送し、オンラインでのデータ入力サイトを開設した。調査は、2021 年 12 月から 2022 年 3 月まで実施し、調査期間中は問合せ対応、調査の再依頼等を実施した。

調査の回答依頼等の介入を複数回実施することにより、約 2,500 件の回答を収集することができた。

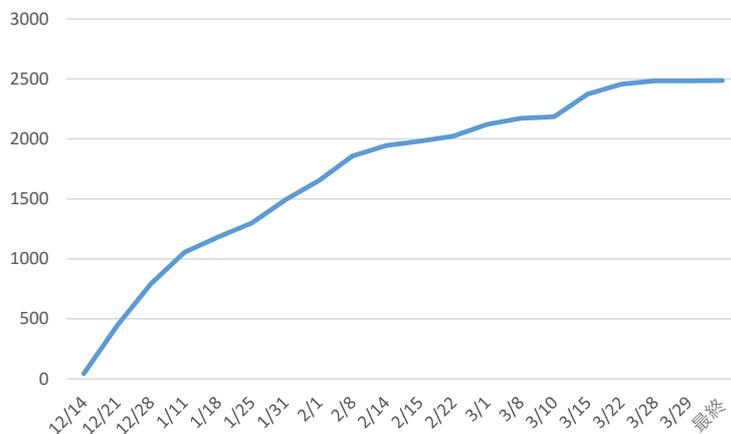


図 2 データベースへの回答状況の推移

2.2.4 調査結果の単純集計

調査結果で得られたデータについては、データ入力者の属性情報、属性別のデータ入力状況等の基礎的な集計を実施した。基礎的な集計では、回答までの傾向、問合せに係る状況、回答者の属性に係る集計等も実施した。

〈基礎集計の項目〉

- 回答者の基礎情報（回答数、国籍、処遇、所属機関の変更状況、ライフイベント有無）
- 研究室・研究グループ
- 回答者の研究活動における権限と経験
- 回答者の職務活動

※本調査は、文部科学省科学技術・学術政策研究所の委託調査で実施したものである。